



土浦労働基準監督署長が安全パトロールを実施！

～ 年末年始労働災害防止強化運動の周知 ～

令和3年12月2日



現場の状況を確認する熊岡署長

橋梁下部工事は京成建設(株)と(株)浅沼組の2社でそれぞれ2つの橋台新設工事を行っていました。現場は整理整頓が徹底され、有資格者の配置や特定自主検査の実施に加え、クレーン作業による架空線接触防止対策など様々な安全対策が施されていました。

監督署からは全工期無災害に向けて、引き続き安全管理や健康管理など総合的な取組を続けて頂くよう要請しました。



災害防止対策を説明する熊岡署長

土浦労働基準監督署(署長 熊岡秀織)は、年末年始労働災害防止強化運動(令和3年12月1日～令和4年1月31日)の実施にあたり、つくば市内で施工している国道6号線牛久土浦バイパス工事及びその沿道での建設現場に赴き、監督署長が安全作業の徹底を呼びかけました。



工事の説明を受ける熊岡署長

土浦労働基準監督署管内の休業4日以上
の労働災害は、10月末現在で43人(前年比
+4.9%)発生しています。特に茨城県内では
300人(同+34.5%)、死亡災害も7人(同
+75%)と大幅に増加しています。

関係者の皆様においては、墜落災害、重機災害、崩壊災害の3大災害の防止に加え、交通事故防止についても、引き続き安全対策の徹底をお願いします。

【担当部署】土浦労働基準監督署

安全衛生課

電話：029-882-7021